

学校紹介
新聞

小美玉市立 小川南小学校



- ◆校長 佐藤雅記
- ◆児童数 341人
- ◆創立 2019年
- ◆住所 小美玉市小川 686の1

保護者の活動

「大人と子供のガチのケイドロ対決」で保護者（ほごしゃ）と楽しむ児童たち



大人と子供がケイドロ



PTAというと何だか得体的に、とても閉鎖的で、窮屈なイメージがありませんか？ かくいう私も子供が入学するまでは、そんなイメージを持っていました。現在、小川南小学校PTAでは「親も子供も先生もワクワクする活動」として、今までのPTAや学校の活動にならって行くのではなく、事業と負担を減らし、令和版のPTA活動を行っています。

不必要だと思うものはやめて、みんなができるときに、できるタイミングで学校や子供たちと関わっています。昨年度は、ロング昼休みを利用し、「大人と子供のガチのケイドロ対決」と題し、大人のボランティアを募り行いました。コロナ前後だけでも時代や生活スタイルは変わっています。地域の方々との協力しながら、時代に合わせたPTA活動をつくり上げ、前を向いて活動していきます。(小川南小学校PTA会長 海老原徹)



こんな学校です！



全力で取り組んだ「みなみフェスティバル」

自ら学び、のびのび生活



小美玉市立小川南小学校は、旧小川小学校と旧橋小学校が統合してできた、創立6年目を迎える学校です。新しい校舎と広い運動場で、児童はのびのびと生活しています。本年度の学校目標は、「自ら学び 仲間とともに 未来を切り拓く」です。児童一人一人が、安心して楽しく学べる学校づくりを目指しています。

ます。5月の「みなみフェスティバル」では、どの学年も競技に一生懸命取り組みました。高学年を中心とした係活動により、競技以外でも児童が活躍する行事になりました。また、「縦割り班活動」を月に1度実施し、異学年で楽しく交流しています。上級生が下級生の手を引ながら思いやって遊ぶ様子が、ほほえましいです。

小川南小学校では、児童の思いや考えを体験学習につなげることで、子供たちのやる気を引き出し、学びをより豊かなものにしていきます。(教諭 江橋望)

ボランティアと交流しながら調理する児童



地域との交流

調理やミシンを教わる



家庭科の調理実習の時間に、学校運営協議会の方々、ボランティアとして来てくれました。みそしるを作ったのですが、安全な野菜の切り方や、野菜のゆで方などを、分かりやすく手をとって教えてくれました。おかげで、けがをせず、失敗もしないでおいしいみそしるを作ることができました。

また、ミシンの実習のときにもボランティアの方々に来てくれました。けがをしないで安全にミシンを使う方法やアイロンでやけどをしないように糸をおさえるおさえ方など、ゆっくりやさしく教えてくれたので、とても分かりやすくてうれしかったです。

教えてもらったことを、きちんとおぼえて家族にごはんを作って食べてもらったり、友だちに、ぬい物を作ってプレゼントをしたりしてあげたいと思います。(6年 田尻美海)

がんばっています！



みんなであいさつを交(か)わす「人権ハッピーあいさつウィーク」

生き生き笑顔 人権教育



小川南小学校では、児童一人一人が自分のよさを感じるとともに、他者の大切さを認めることができるよう、人権教育に力を入れています。

毎年人権週間に合わせて行う「人権集会」では、4、5、6年生の人権実行委員が中心になり、タブレット端末を活用して人権についてのクイズや各クラスの人権宣言を紹介しています。昨年度の人権集会では、人権を自分のこととして考えてもらえるよう、いじめをテーマにした読み聞かせも行いました。

また、「みんなが笑顔で登校してほしい」という実行委員の提案から始まった保護者参加型のあいさつ運動「人権ハッピーウィーク」では、人と人とのつながりをもつことの大切さに気づき、良い人間関係づくりの一助になりました。このような人権教育活動を日常化し、今後も児童が生き生きと笑顔で過ごせる学校を目指していきます。(教諭 永田明美)

次回は8月21日 龍ヶ崎市立大宮小学校です

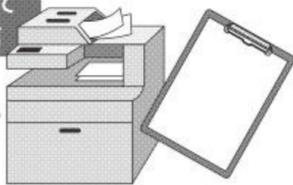
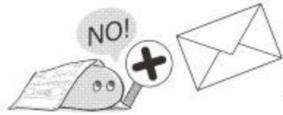
日ごろの新聞活用に問題はありませんか？ 記事や写真は著作物です。

著作権法で保護されています。
ご使用には事前申請が必要です。

新聞紙面をコピーまたはスキャンして
職場での回覧や配布、メール送信

新聞紙面を写真撮影して
インターネットに転載

新聞記事や写真を営業資料やチラシ、
パンフレットなどに使用



ご使用の場合は事前申請をお願いします(原則有料)。 お問い合わせ 茨城新聞社編集部 ☎029-239-3020

新聞著作権協議会
https://www.ccn.jp/

日本新聞協会
https://www.pressnet.or.jp/

学校の授業など教育目的の利用について
NIE 教育に新聞を
「学校における新聞の二次利用」
https://nie.jp/teacher/copyright/